



～SAGA2024 全障スポ選手によるソフトボール教室～

5月12日（日）太良町B&G海洋センター体育館でソフトボール教室が行われました。B&G 海洋センター運動広場で行われる予定でしたが、当日はあいにくの雨となり体育館での開催になりました。この教室は、佐賀県と佐賀県パラスポーツ協会の主催でいろいろなスポーツの体験を通してスポーツを身近に感じ、スポーツを楽しんでほしいという願いをこめて開催されています。今回は、小学4年生から30代の「ソフトボールをやってみたい方」が参加されました。SAGA2024 全障スポピクトグラムのモデル、太良町の宮本麗（みやもとうらら）選手がメインの指導者となり、ソフトボールの楽しさに触れながら基礎的な指導が行われました。



～SAGA2024 アスリートメニュー給食～

10月に開催されるSAGA2024に向け、ジュニアアスリートからトップアスリートまで、スポーツをするすべての人を「食」で支えようと「競技者のための食事レシピ集」が作られました。スポーツ栄養学に基づいた、食事の考え方やポイント、献立、レシピを掲載しており、家庭でも作りやすい献立となっています。今回、学校栄養士さんに協力をお願いし、給食でもスポーツと食でSAGA2024を盛り上げていただくことになりました。5月～10月までの月1回、アスリートメニュー献立を出していただきます。

第1回目のアスリートメニュー献立は、トレーニング期の朝ごはんを給食にアレンジしてもらいました。からだの調子を整え、力が発揮できるバランスのよい食事ができるよう毎日の食事を意識してとることが大事だというお話もしていただきました。



詳しくは
SAGA2024
ホームページ
のアスリート
レシピ集を
ご覧ください。

～SAGA2024 応援メッセージ幕製作～

町内保育園、こども園、小中学校、高等学校の皆さんに SAGA2024 選手に向けた応援幕の製作をしていただきました。47 都道府県を各学年やクラスに担当してもらいます。大浦中学校では全校一斉に製作時間を設けていただきグループで応援県の特産物や観光地などタブレットで検索し話し合いながらデザインをしていました。「さすが、中学生！」1時間の授業で下書きをして、色を塗ったりメッセージを記入したりと協力して作業をすすめてくれました。



～第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」リハーサル大会 兼 第 23 回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技九州ブロック予選会開催～

6月9日(日)太良町 B&G 海洋センター運動広場で全障スポソフトボール競技リハーサル大会が行われました。前日からの雨が心配されましたが、ちょうどいいグラウンド状態のなか高温、熱中症の心配もなく予定通り行うことができました。

佐賀県チームは沖縄県、鹿児島県と交流試合を行い、2試合とも勝利を納めました。

太良町の3選手も大活躍で新聞にも大きく取り上げられました。

